

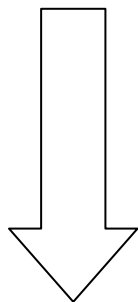
平成30年度

熊本県立中学校
入学者選抜要項

熊本県教育委員会

平成30年度入学者選抜の主な日程

出願期間
平成29年12月5日(火)～12月11日(月)【郵送のみ】 *12月12日(火)以降到着したものについては、12月11日(月)までの消印有効

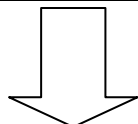


- 出願者数報告(12月11日(月)FAXによる報告)
- 出願者確定数報告(12月15日(金)FAXによる報告)

出願取消し(出願者本人及び保護者→各県立中学校長)

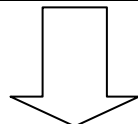
平成30年1月4日(木)～1月5日(金)午後4時

入学者選抜検査日	平成30年1月7日(日)
----------	--------------



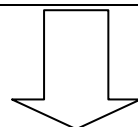
- 実受検者数報告(1月7日(日)FAXによる報告)

選抜結果の通知(各県立中学校長→出願者本人及び各小学校長)
平成30年1月18日(木)出願者本人及び小学校長宛てに通知



- 合格者数報告(1月18日(木)FAXによる報告)

入学意思確認書提出(入学予定者の保護者→各県立中学校長)
平成30年1月19日(金)～1月24日(水)正午



入学予定者証明書提出(入学予定者の保護者→各市町村教育委員会)
平成30年1月31日(水)正午まで

郵送による個人情報提供(各県立中学校長→提供希望受検者)
平成30年2月1日(木)～2月7日(水)

*各県立中学校長は、平成30年1月31日現在の入学予定者を各小学校長へ通知する。

*入学辞退に伴う欠員の補充は、随時行う。(平成30年3月30日(金)正午まで)

**平成30年度
熊本県立中学校入学者選抜要項**

1	実施中学校	1
2	出願資格	1
3	募集定員	1
4	通学区域	1
5	出願期間	1
6	出願手続等	2
7	選抜	3
8	選抜結果の通知等	4
9	入学手続	4
10	身体に障がいがある受検者等への配慮事項	6
11	県外からの出願の手続	6
12	海外帰国児童等への配慮事項	6
13	検査結果の情報提供	7
14	当該併設型高等学校への入学について	7
15	その他	7

様式

様式 1	入学願	8
様式 2	受検票	9
様式 3	写真票	9
様式 4	調査書	10
様式 5－(1)	選抜結果通知書	15
様式 5－(2)	選抜結果通知書	16
様式 6	追加合格通知書	17
様式 7	入学意思確認書	18
様式 8	入学予定者証明書	19
様式 9	入学予定者報告	20
様式 10	県外からの入学志願についての証明書	21
様式 11	郵送による個人情報の提供希望願	22

平成30年度 熊本県立中学校入学者選抜要項

この要項は、平成30年度熊本県立中学校入学者選抜に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

1 実施中学校

熊本県立玉名高等学校附属中学校、熊本県立宇土中学校、熊本県立八代中学校において、選抜を行う。

2 出願資格

熊本県立中学校（以下「県立中学校」という。）の入学者選抜に出願することができる者は、次の(1)、(2)、(3)のすべてに該当する者とする。

- (1) 出願しようとする県立中学校の教育方針を理解し、入学を希望する者
- (2) 平成30年3月に小学校若しくはこれに準じる学校を卒業する見込みの者、又はこれと同程度と熊本県教育委員会が認めた者
- (3) 熊本県内に保護者とともに居住する者、又は入学日までに保護者とともに県内に転居し入学後も引き続き県内から通学することが確実な者

3 募集定員

熊本県立玉名高等学校附属中学校	80人
熊本県立宇土中学校	80人
熊本県立八代中学校	80人

4 通学区域

通学区域は、熊本県立中学校の通学区域に関する規則（平成20年7月18日熊本県教育委員会規則第15号）に定めるところにより、熊本県下全域とする。

5 出願期間

平成29年12月5日（火）から受付を開始し、12月11日（月）までとする。

12日（火）以降到着したものについては、12月11日（月）までの消印のあるものに限り受け付ける。

6 出願手続等

(1) 出願手続

ア 出願者による手続

出願者は、次の書類を郵送により出願先の県立中学校長に提出する。封筒は角形2号を用い、簡易書留による郵送とすること。郵送以外の出願は受け付けない。なお、出願に必要な書類は、出願先の県立中学校から取りよせること。

(ア) 入学願（様式1に準拠して各県立中学校長が定める。）

入学願記載事項の証明に当たっては、在籍小学校長は、厳正な調査に基づいて責任ある証明をしなければならない。

(イ) 受検票（様式2に準拠して各県立中学校長が定める。）

(ロ) 写真票（様式3に準拠して各県立中学校長が定める。）

(ハ) 調査書（様式4）

(ニ) 県外からの入学志願についての証明書（様式10）【該当者のみ提出】

(ホ) 入学者選抜手数料

入学者選抜手数料は、2,200円とする。いったん受理した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。

(ヘ) 受検票返信用封筒

返信用封筒は長形3号とし、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手392円分（郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分）を貼ること。

(ヘ) 選抜結果通知返信用封筒

返信用封筒は長形3号とし、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手423円分（郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分並びに配達日指定の料金31円分）を貼ること。

イ 小学校長による手続

小学校長は、在籍児童から熊本県立中学校入学者選拔出願の申し出があった場合は、入学願及び受検票・写真票の証明を行うとともに調査書（様式4）を発行する。

※様式は、熊本県教育委員会のホームページから各小学校がダウンロードして使用すること。（URL：<http://kyouiku.higo.ed.jp/>）

(ア) 小学校長は、作成された調査書について、記載内容を児童指導要録と照合のうえ審査を行うなど、公正かつ遺漏のないようにしなければならない。

(イ) 調査書は、「調査書の記入上の注意」を参照のうえ、児童指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。（作成した調査書を小学校名が印刷された封筒（ゴム印可）に厳封のうえ、出願者の氏名を表書きして出願者に交付するものとする。）

なお、調査書は平成29年11月30日現在で作成すること。

(ロ) 県外の小学校長は、11 県外からの出願の手続を参照のこと。

ウ 県立中学校長による手続

県立中学校長は、提出された上記アの(ア)～(ヘ)を受理した場合は、受検票を交付する。

(2) 出願の制限

出願は、1校限りとする。

(3) 出願変更

いったん出願した場合は、変更はできない。

(4) 出願取消し

やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、平成30年1月4日（木）から1月5日（金）の午前9時から午後4時までの間に、本人及び保護者は、在籍小学校長連署のうえ、文書で出願先の県立中学校長に届け出なければならない。

7 選抜

(1) 実施日

平成30年1月7日（日）

(2) 検査場

検査場は、出願した県立中学校とする。

(3) 検査内容

ア 適性検査

小学校等における教育活動を通して身に付けた基礎的な知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力及び表現力等について、総合的な力をみる。適性検査は、適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱに分類する。

適性検査Ⅰは、国語領域、社会領域に基づいた適性検査問題とする。検査時間は、50分とし、80点満点とする。

適性検査Ⅱは、算数領域、理科領域に基づいた適性検査問題とする。検査時間は、50分とし、80点満点とする。

なお、適性検査の問題は、熊本県教育委員会が作成する。

イ 面接

面接は、集団面接又は個人面接とし、6年間の一貫教育で学ぶ意欲及び適性等をみる。20点満点とする。

なお、面接内容及び方法等については、各県立中学校長が決定する。

(4) 選抜方法

ア 県立中学校長は、適性検査、面接の結果及び調査書その他必要な書類を資料とし、総合的に判断して入学予定者を決定する。

ただし、調査書その他必要な書類については、参考とする。

イ 選考に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選考委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

(5) 検査の実施

ア 検査場の責任者は、当該中学校の校長とする。

イ 校長は、当該中学校及び当該併設型高等学校の教職員を指揮して検査を実施する。

ウ 日程

日 程	開始時刻 ～ 終了時刻	時 間
集 合	9 : 0 0	
点呼・注意事項連絡	9 : 0 0 ～ 9 : 3 0	3 0 分
適 性 検 査 I	1 0 : 0 0 ～ 1 0 : 5 0	5 0 分
適 性 検 査 II	1 1 : 1 5 ～ 1 2 : 0 5	5 0 分
休 憩	1 2 : 0 5 ～ 1 3 : 0 5	6 0 分
点 呼 ・ 諸 注 意	1 3 : 0 5 ～ 1 3 : 2 0	1 5 分
面 接	1 3 : 3 0 ～	

(6) 受検者の携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、定規、コンパス、消しゴム、時計を持参すること。ただし、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器（携帯電話等）等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは認めない。

(7) その他

入学願、調査書等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

8 選抜結果の通知等

選抜結果は、平成30年1月18日（木）に、本人及び在籍小学校長宛てにそれぞれ選抜結果通知書（様式5-（1）、様式5-（2））を「親展」扱いで通知し、発表に代える。

なお、電話等による選抜結果の問い合わせには、一切応じない。

9 入学手続

(1) 入学予定者の手続

ア 入学意思確認書の提出

入学予定者の保護者は、入学意思確認書（様式7）を提出期間内に出願先の県立中学校長に提出しなければならない。（郵送する場合は簡易書留とし、期限内必着とする。また、入学予定者証明書送付用封筒（長形3号。出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手392円分（郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分）を貼ったもの。）を同封すること。）

入学意思確認書を提出しない場合は、入学の辞退となるため、本人及び保護者は、入学を辞退する旨を書面により県立中学校長に届けなければならない。なお、提出期間は、入学意思確認書提出期間と同様とする。

イ 入学意思確認書提出期間

提出期間は、平成30年1月19日（金）から1月24日（水）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日を除く。

ウ 入学予定者証明書の交付

県立中学校長は、入学予定者の保護者から入学意思確認書の提出があった場合は、すみやかに入学予定者証明書（様式8）を交付する。

エ 市町村教育委員会及び在籍小学校長への届け出

入学予定者証明書を交付された入学予定者の保護者は、すみやかに、入学予定者の在籍する小学校長に県立中学校に就学する旨を申し出るとともに、入学予定者の居住する市町村の教育委員会に入学予定者証明書を平成30年1月31日（水）の正午までに提出し、県立中学校に就学する旨を届け出なければならない。

オ 入学辞退

入学意思確認書の提出後、入学予定者がやむを得ない事情のため入学を辞退する場合は、本人及び保護者は、在籍小学校長連署のうえ、すみやかに入学辞退届を入学予定先の県立中学校長及び居住する市町村の教育委員会に提出しなければならない。

(2) 欠員の補充

ア 欠員の補充

入学辞退者が生じた場合、県立中学校長は、補欠入学予定者の中から、入学意思を確認したうえで、入学予定者に充てる。

なお、入学意思の確認の連絡は、電話により保護者へ行うため、保護者は確実に連絡がとれる電話番号を入学願に記入する。

イ 結果の通知

県立中学校長は、本人宛てに選抜結果通知書（様式5-（2））を、その在籍小学校長宛てに追加合格通知書（様式6）をそれぞれ「親展」扱いで発送し、発表に代える。

ウ 入学予定者の手続

入学予定者の保護者は、選抜結果通知書（様式5-（2））を受領後、すみやかに入学意思確認書（様式7）を出願先の県立中学校長に提出しなければならない。

また、県立中学校長は、入学予定者の保護者から入学意思確認書の提出があった場合は、すみやかに入学予定者証明書（様式8）を交付する。

入学予定者証明書を交付された入学予定者の保護者は、すみやかに、入学予定者の在籍する小学校長に県立中学校に就学する旨を申し出るとともに、入学予定者の居住する市町村の教育委員会に入学予定者証明書を提出し、県立中学校に就学する旨を届け出なければならない。

エ 欠員補充の時期

平成30年3月30日（金）正午までとする。

(3) 小学校長への入学予定者の連絡

県立中学校長は、平成30年1月31日（水）現在の入学予定者を、入学予定者の在籍する小学校長に入学予定者報告（様式9）により通知するものとする。

なお、県立中学校長は、平成30年2月1日（木）以降の追加合格者についても、

随時、入学予定者の在籍する小学校長に、入学予定者報告（様式 9）により通知するものとする。ただし、当該小学校長にすでに入学予定者報告を通知している場合には、その報告に追加合格者を追記して通知するものとする。

10 身体に障がいがある受検者等への配慮事項

(1) 手続の方法等

ア 身体障がいや疾病により受検時に特別な配慮が必要な場合は、当該出願者の保護者は在籍小学校長を経て、すみやかに出願予定の県立中学校長へ連絡すること。

イ 県立中学校長は、身体障がいや疾病のため、通常の方法により入学者選抜検査を受検することが困難と認められる者については、県教育委員会の承認を受けて、検査方法や検査場等について適切な措置を講じるものとする。

(2) 具体的な配慮

検査時間の延長、問題用紙の拡大など。

11 県外からの出願の手続

(1) 県外小学校在籍者で県立中学校に出願する場合は、6 出願手続等の(1)に示した必要書類等を出願先の県立中学校長に提出すること。

なお、その際は、事実を証明できる次の書類等のうちいずれか一つを添付すること。

関係証明書類	<u>転勤により転居する場合</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転勤予定証明書（保護者の勤務先が発行するもの） ・ 転居先が明確なもの（賃貸契約書等） ・ その他県内への転居予定を証明できる書類 	} のいずれか一つ	
	<u>家屋新築（購入）等により転居する場合</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認済証（建築確認通知書）の写し ・ 建築工事契約書の写し ・ 売買契約書の写し ・ 登記簿謄本の写し 		} のいずれか一つ
	<u>その他の事情による場合</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記に準じて客観的事実を証明できる書類 		

(2) 出願に当たっての必要な書類は、出願先の県立中学校長に請求すること。

12 海外帰国児童等への配慮事項

(1) 小学校長は、次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する海外帰国児童等で、特別の配慮が必要と認められる者が志願する場合には、すみやかに出願予定の県立中学校長へ連絡すること。

(ア) 中国等帰国児童で、原則として、帰国後小学校1年以上の学年に編入学した者、又は帰国時すでに学齢を超過してわが国の小学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に帰国した者

(イ) 外国人児童で、原則として、入国後小学校1年以上の学年に編入学した者、又は

入国時すでに学齢を超過してわが国の小学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に入国した者

(ウ) 海外帰国児童で、原則として、在外教育施設（日本人学校等）以外の学校に引き続き1年以上在学し、かつ、平成27年4月1日以降に帰国した者

(2) 県立中学校長は、上記(1)の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する海外帰国児童等で、特別の配慮が必要と認められる者については、県教育委員会の承認を受けて、検査時間の延長など、検査方法や検査場等について適切な措置を講じるものとする。

1 3 検査結果の情報提供

出願者の希望があれば、次のとおり、郵送による個人情報の提供を受けることができる。口頭による情報の提供は行わない。

(1) 提供する個人情報

平成30年度熊本県立中学校入学者選抜検査における適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱの合計得点

(2) 提供を希望できる者

上記(1)の検査の出願者本人

(3) 提供する期日等

平成30年2月1日（木）から平成30年2月7日（水）までの間に、各県立中学校から本人宛て簡易書留にて発送する。

(4) 提供を希望する際の手続等

個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願（様式11）及び返信用封筒（長形3号）を、入学願とともに出願先の県立中学校長に提出すること。

なお、返信用封筒には、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手392円分（郵送料82円分及び簡易書留の料金310円分）を貼ること。

1 4 当該併設型高等学校への入学について

県立中学校第3学年の課程を修了後、引き続き当該併設型高等学校への入学を志願する者に対しては、選抜を行わない。ただし、他の高等学校等へ出願した場合は、この限りではない。

1 5 その他

(1) 各県立中学校長は、この入学者選抜要項に基づきそれぞれ生徒募集要項を定めるものとする。

(2) 入学者選抜事務処理要項は別に定め、各県立中学校長に通知する。

様式 1

受付番号		郵送による個人情報提供の希望 ※1		する しない			
入 学 願							
<p>貴校に入学したいので御許可くださいますようお願いいたします。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>熊本県立 中学校長 様</p>							
志 願 者	ふりがな		性 別	保 護 者	氏 名	印	
	氏 名 ※2				氏 名		
	生年月日	平成 年 月 日	生活の 本 拠 ※3		都道 府 県		市 郡
	生活の 本 拠 ※3	都道 府 県	市 郡		都道 府 県		市 郡
学 歴							
年 月 日		小学校第1学年入学					
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
年 月 日							
<p>この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の県立中学校を志願していないことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">学校名 校長氏名</p> <p style="text-align: right;">職印</p>							
記載上の注意		保護者の連絡先：					

- ※1 「郵送による個人情報の提供」等は、該当するものを○で囲むこと。
- ※2 志願者氏名は、必ず本人が書くこと。
- ※3 「生活の本拠」の欄には、番地まで記入すること。

様式 2

受 検 票			
※受検番号			
ふりがな		性	
氏 名		別	
生年月日	平成 年 月 日		
在籍小学校			
検査場	熊本県立〇〇中学校		
在籍小学校長職印	県立〇〇中学校長職印		

- (注) 1 「※受検番号」の欄は記入しないこと。
 2 氏名は本人が自署する。
 3 この受検票は、受検者本人であることを証明するものとなりますので、大切に保管しておいて下さい。

[熊本県立〇〇中学校]

様式 3

写 真 票

(写真)

職印

※受検番号

ふりがな

氏 名 性別
()

在籍小学校

- (注) 1 ※受検番号は記入しない。
 2 氏名は本人が自署する。
 3 写真は、平成29年9月以降に撮影したもので(たて5.0cm、よこ3.5cm)で、脱帽、正面、上半身のものとする。
 4 職印は、在籍小学校長の職印とする。

[熊本県立〇〇中学校]

様式 4

調 査 書 (表)

[熊本県教育委員会]

※												
ふりがな						性 別						
氏 名						学 校 名		立 小 学 校				
生年月日		平成 年 月 日						平成30年 3月 卒業見込				
出 欠 の 記 録	5	出席日数	欠席日数	欠席の主な理由				6	出席日数	欠席日数	欠席の主な理由	
	年							年				
特 別 活 動 の 記 録	5	内容	活動の状況	内容	活動の状況	6	内容	活動の状況	内容	活動の状況		
		学級活動		クラブ活動			学級活動		クラブ活動			
		児童会活動		学校行事			児童会活動		学校行事			
	年	事 実 及 び 所 見				年	事 実 及 び 所 見					
	行 動 の 記 録	5	項 目	行動の状況	項 目	行動の状況	6	項 目	行動の状況	項 目	行動の状況	
			基本的な生活習慣		思いやり・協力			基本的な生活習慣		思いやり・協力		
健康・体力の向上				生命尊重・自然愛護		健康・体力の向上			生命尊重・自然愛護			
自主・自律				勤労・奉仕		自主・自律			勤労・奉仕			
責 任 感				公正・公平		責 任 感			公正・公平			
創意工夫				公共心・公徳心		創意工夫			公共心・公徳心			
年					年							
健 康 の 記 録												
総 合 的 な 学 習 の 時 間 の 記 録												
5 年						6 年						
総 合 所 見 及 び 指 導 上 参 考 と なる 諸 事 項												
5 年						6 年						
外 国 語 活 動												
5 年						6 年						

※欄は小学校では記入しないこと。

調 査 書 (裏)

[熊本県教育委員会]

※

各 科 の 学 習 の 記 録	学年 教科	観 点 別 学 習 状 況		評 定		
		観 点	点	5年	6年	5年
各 科 の 学 習 の 記 録	国 語	国語への関心・意欲・態度				
		話す・聞く能力				
		書く能力				
		読む能力				
		言語についての知識・理解・技能				
	社 会	社会的事象への関心・意欲・態度				
		社会的な思考・判断・表現				
		観察・資料活用の技能				
		社会的事象についての知識・理解				
	算 数	算数への関心・意欲・態度				
		数学的な考え方				
		数量や図形についての技能				
		数量や図形についての知識・理解				
	理 科	自然事象への関心・意欲・態度				
		科学的な思考・表現				
		観察・実験の技能				
		自然事象についての知識・理解				
	音 楽	音楽への関心・意欲・態度				
		音楽表現の創意工夫				
		音楽表現の技能				
鑑賞の能力						
図画工作	造形への関心・意欲・態度					
	発想や構想の能力					
	創造的な技能					
	鑑賞の能力					
家 庭	家庭生活への関心・意欲・態度					
	生活を創意工夫する能力					
	生活の技能					
	家庭生活についての知識・理解					
体 育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度					
	運動や健康・安全についての思考・判断					
	運動の技能					
	健康・安全についての知識・理解					
評定の合計						

本書の記載に誤りのないことを証明します。

平成 年 月 日

記載者職・氏名

立 小学校 校長氏名

印
職印

《調査書の記入上の注意》

※ 小学校長は、作成された調査書について、記載内容を児童指導要録と照合のうえ、複数の教員による点検を行うなど、公正かつ遺漏のないようにしなければならない。

※ 調査書は、「調査書の記入上の注意」を参照のうえ、児童指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。

なお、調査書の作成基準日は平成29年11月30日現在とする。ただし、第6学年の「観点別学習状況」及び「評定」の欄については、1学期（二学期制の場合は前期）の評定を記入すること。

1 「性別」の欄

「男」又は「女」と記入すること。

2 「出欠の記録」の欄

(1) 第6学年については、平成29年11月30日現在で記入すること。

(2) 欠席が0の場合は、「欠席の主な理由」の欄は斜線を引くこと。

3 「特別活動の記録」の欄

「活動の状況」については、十分満足できる状況にあると判断される場合には○印を記入し、その具体的内容については、「事実及び所見」欄に記入すること。なお、記載事項が特にない場合は、「特記事項なし」と記入すること。

4 「行動の記録」の欄

「行動の状況」については、十分満足できる状況にあると判断される場合には○印を記入すること。

5 「健康の記録」の欄

小学校で指導上特に配慮した事項、受検上配慮すべき事項等、特記事項があれば記入すること。記載事項が特にない場合は、「特記事項なし」と記入すること。

6 「総合的な学習の時間の記録」の欄については、5年次及び6年次の学習活動の様子について記入すること。

7 「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄については、児童の行動の状況及び学習活動等について、総合的に記入すること。

8 「外国語活動」の欄については、児童の学習状況に顕著な事項がある場合にその特徴を記入する等、児童にどのような力が身に付いたかを文章で記入すること。

9 「観点別学習状況」及び「評定」の欄

(1) 「観点別学習状況」については、各観点ごとに、評価が「A」の場合のみ○印を記入し、それ以外は空欄とすること。評価していない観点については斜線を引くこと。

(2) 「評定」については、数字で記入すること。

(3) 第6学年については、1学期(二学期制の場合は前期)の評価・評定を記入すること。

(4) 追加すべき教科がある場合は、空欄を活用すること。

10 その他

(1) 様式は、熊本県教育委員会のホームページに掲載された様式をダウンロードして使用すること。その際、様式は一切変更しないこと。また、作成については、ワープロ、パソコン等での入力も可能とし、**必ずA4判両面印刷**とする。

(2) 氏名は、児童指導要録の記載と同一であれば、ゴム印でも認める。

(3) 誤記を訂正する場合は、二本線で消し、その上から記載者の訂正印を押して、正しく書き直すこと。

様式 4

記入例

調 査 書 (表)

[熊本県教育委員会]

指導要録の記載と同一であれば、ゴム印でも可。

※記入しない

ふりがな 氏 名	くまもと たろう 熊本 太郎			性 別	立 小学校				
生年月日	平成 年 月 日			第6学年については、平成29年11月30日現在で記入する。無欠席の場合は、「欠席の主な理由」の欄に斜線を引く。					
出 欠 の 記 録	5 年	出席日数 200	欠席日数 5	欠席の主な理由 発熱2日、腹痛3日		6 年			
	特別活動の記録		5 年		6 年				
特別活動の記録		内容	活動の状況	内容	活動の状況	十分に満足できる状況にあるときは「○」を記入し、それ以外は空欄とする。			
		学級活動	○	クラブ活動					
		児童会活動		学校行事					
		事実及び所見	* 特にない場合は、「特記事項なし」と記入する。			* 特にない場合は、「特記事項なし」と記入する。			
行 動 の 記 録	5 年	項 目	行動の状況	項 目	行動の状況	十分に満足できる状況にあるときは「○」を記入し、それ以外は空欄とする。			
		基本的な生活習慣	○	思いやり・協力					
		健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護					
		自主・自律		勤労・奉仕	○				
		責 任 感		公正・公平					
		創意工夫		公共心・公徳心	○				
健康の記録	* 受検に際して、配慮すべき事項等がある場合には、記入する。 特にない場合は、「特記事項なし」と記入する。								
総合的な学習の時間の記録									
5 年	* 指導要録に記載されている内容等を記入する。				6 年	* 指導要録に記載する予定の内容等を記入する。			
総合所見及び指導上参考となる諸事項									
5 年	* 指導要録（「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄）に記載されている内容等を記入する。				6 年	* 指導要録（「総合所見及び指導上参考となる諸事項」の欄）に記載する予定の内容等を記入する。			
外国語活動									
5 年	* 児童の学習状況に顕著な事項がある場合に、文章で記入する。				6 年	* 児童の学習状況に顕著な事項がある場合に、文章で記入する。			

※欄は小学校では記入しないこと。

選抜結果通知書

平成 年 月 日

小学校長 様

中学校名

校長氏名

職印

平成 年度熊本県立中学校入学者選抜に当たり、貴校から本校に出願した者の選抜結果は、下記のとおりです。

記

合格者

受検番号	氏 名

不合格者

受検番号	氏 名

選抜結果通知書

受 検 番 号

在籍小学校

氏 名

あなたは、平成 年度熊本県立 中学校の入学者選抜を受検されました
が、選抜の結果、
入学予定者となりました
入学予定者とはなりません
ので通知します。

平成 年 月 日

中学校名

校長氏名

職印

追加合格通知書

平成 年 月 日

小学校長 様

中学校名

校長氏名

職印

平成 年度熊本県立中学校入学者選抜に当たり、貴校から本校に出願した下記の者について、追加合格とし、入学予定者となりましたので通知します。

記

追加合格者

受検番号	氏 名

入学予定者証明書

教育長 様

下記の者が、平成 年度熊本県立 中学校の入学者選抜の結果、入学予定者に内定したことを証明します。

記

受 検 番 号	
在 籍 小 学 校	
氏 名	
生 年 月 日	

平成 年 月 日

中学校名

校長氏名

職印

県外からの入学志願についての証明書

[県外小学校在籍児童用]

本人	氏名			
	生年月日	平成	年	月 日
	在籍小学校	立	小学校	平成30年 3月 卒業見込み
	現住所			
保護者	氏名	(印)		
	現住所			
	本人との関係	本人の		
志願先中学校名		熊本県立	中学校	
志願の理由（具体的に）				
上記のとおり相違なく、また、本人は本県（道・都・府）内の公立中学校に志願しないことを証明します。				
平成 年 月 日				
都道府県		市町村立	小学校長氏名	
				職印

(注) 提出の際、関係証明書類を添付すること。

郵送による個人情報の提供希望願

平成 年 月 日

中学校長 様

住 所 _____

保護者氏名 _____ 印

このことについて、下記のとおり郵送による情報提供を希望します。

記

1 受検者

受検番号	氏 名	住 所	在籍小学校
※			

2 送付先

郵便番号	住 所

記入上の注意

(1) 太枠の部分は、受検者本人が記入すること。

(2) 保護者氏名欄には、必ず押印すること。

※ 「受検番号」の欄は、記入しないこと。

※ 中学校記入欄（点検用）

※	※	※	※
---	---	---	---

(この欄は、記入しないこと)

熊本県立中学校入学者選抜に関するお問合せ先

〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

熊本県教育庁教育指導局 高校教育課

TEL (096) 333-2685

FAX (096) 384-1563

- ※ 土曜日、日曜日及び祝日は、業務を行っておりません。
- ※ 熊本県教育委員会では、ホームページを開設して、熊本県立中学校入学者選抜に関する情報を提供しています。

<http://kyouiku.higo.ed.jp/>